

**セカンドライフ  
ファクトリー通信**

発行者  
中谷 明  
一般社団法人  
セカンドライフ  
ファクトリー

**ラコルタ柏フェスティバルのご案内**

第2回ラコルタ柏フェスティバルは、「笑顔が広がる、知らない世界を発見！」をテーマに、子供から大人まで誰でも参加できるフェスティバルです。11月12日(土)、13日(日)の2日間ラコルタ柏(教育福祉会館)にて、開催されます。36団体が、活動のアピールや発表などを行います。

**講師 薬学博士 砂金信義 先生**

第2回ラコルタ柏フェスティバルが11月12日(土)、13日(日)に開催され、SLFも参加します。SLF設立10周年を記念し、「健康寿命を延ばす取り組みについて」をテーマに、砂金信義先生の特別講演を行います。

おかげさまで

**10**周年

仲間とともに切り拓く、  
アクティブシニア活躍の場



SLF ホームページ

**SLF 特別講演会(ラコルタ柏会場の61案内)**

**「健康寿命を延ばす取り組みについて」**

セカンドライフファクトリー(SLF)としては初めての参加ですが、13日(日)10時から「健康寿命を延ばす取り組みについて」の講演を企画しております。さらに、2日間4階の集客室にてSLFの活動を紹介するパネル展示等を行います。

**日時** 11月13日(日)  
10時~11時30分

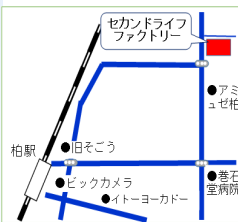
**場所** ラコルタ柏(教育福祉会館)2階研修室  
柏市役所隣り。赤いレンガ色の建物。

**仲間とともに切り拓く、アクティブシニア活躍の場**

**セカンドライフファクトリー(SLF) 紹介**

東大の生きがい就業研究に参加したシニアが作った法人です。地域の就労や仲間づくりの支援のために、講演会、講座、サロンなどの活動を行っています。

**アクセス**



柏駅東口より徒歩8分 アミューゼ柏と同じ並び市役所寄り、1階赤い看板の「はんこ屋さん21」が目印。SLFは7階 住所・電話は下部青帯

**広告**

**ブチカル 柏の葉**

**フリー麻雀クラブ (健康麻雀)**

平日 10時~13時  
1回ごとの予約制  
お一人から受付  
1回500円  
土曜はグループ利用のみ

**かんたんストレッチ ヨガ**

毎週水 10~11時  
受講料 1回千円  
※上記2事業はフレイル予防ポイント対象

柏市柏の葉 2-3-27  
TEL 04-7100-8439  
info@pc-kashiwa.com  
駐車場あり(100円)

ブチカル 柏の葉 **検索**

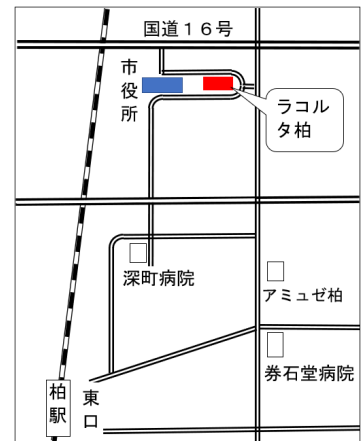
**SLF事務所のコロナ対応について**

コロナ感染対策のため、セカンドライフファクトリー事務所では、入室時の検温・手指の消毒、マスク着用、ドア・窓の開放、空気清浄機の運転などを実施しています。

**費用 無料**  
**申込 無料**  
メール: info-slf@jcom.  
home.ne.jp(件名:特別講演会申込)  
または  
**WEB**:セカンドライフファクトリー

席には自由席もありますが、当日フェスティバル来訪者で埋まる可能性がありますので、ご予約下さい。  
**申込期限** 11月9日(水)  
**定員** 予約枠25名程度

(<https://www.secondlifefactory.org/>) の講演会の申込ページ



**訃報**



SLF理事研究所所長(初代SLF代表理事)の矢富直美氏が急性心不全のため八月十日に逝去されました。享年七十三歳。葬儀は近親者のみで執りおこなわれました。

東大高齢社会総合研究機構の特別研究者として「生きがい就業」プロジェクトの推進に尽力され、さらにSLFの立ち上げから今日に至る活動の展開に積極的にアドバイス・参画されたことに対して、深甚なる敬意を表しますとともに心よりお悔やみ申し上げます。

一般社団法人  
セカンドライフファクトリー  
代表理事 中谷 明

脳トレ健康麻雀入門講座のご案内

認知症予防の研究者である矢富先生の監修による初心者を対象とした10回シリーズの講座を開催します。

麻雀は、認知機能を鍛える要素を持っていきます。この脳トレ健康麻雀入門講座では、矢富直美先生考案による、誰もが楽しく、簡単にルールを覚えられるよう工夫されたテキスト・DVDを使い、認知症予防の一助とします。



2017年開講以降、すでに二百数十名の方々が受講されています。日時 木曜コース 2022年10月6日(木) 土曜コース 10月8日(土) 12月10日(土) 9時~11時 全10回

場所 セカンドライフファクトリー 柏市柏6-4-24 柏ビルディング7階(左部「アクセス」参照)

費用 受講料1回500円 テキスト代800円

申込 メール: info-slf@jcom.home.ne.jp (件名: 健康麻雀入門)

わいわいサロン 会員募集 趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。参加費無料。《サロン一覧》 スマホを使おう! 写真を楽しもう! いつまでも勉強しよう! 投資を楽しもう! 異文化交流サロン メタバースを楽しもう 詳しくはWebで。セカンドライフファクトリーで検索。

SLFの活動に参加すると、柏市が推進するフレイル予防ポイントが付与されます。ポイント対象のSLF活動に参加するとWAONポイントがもらえます。詳しくは柏市ホームページで

庭木のお手入れはSLFガーデンサポートへお見積り無料 安価で丁寧な仕事 庭木の改作を提案 TEL 04-7100-2839 http://slf-gardensupport.com/

門講座(10月期) 申込 電話 04-7100-8023 (平日10~12時、13~15時) 定員 各16名 ※受講するとかしわフレイル予防ポイントが付与されます

私の海外生活体験記

SLF英語グループで活躍中のIさんに、海外生活の貴重な体験を執筆していただきました。今回は第3回です。 当時のコネティカット州の人口約300万人の中に、約300人の日系人が在住、州都ハートフォード近郊には小さいながらも日本人社会があり、子供の日本語教育に関心を持つ親が集まって土曜日学校を運営していました。

一方、私が転勤移住したのと同時期に現地のジェットエンジン製造やコピー機販売などの会社へ出向・転勤した少なからぬ日本人家族があり、これらの人々とのつながりができる中で公式な日本語補習校を作ろうとの話がまとまりました。そして設立委員会を立ち上げ、幼稚園から高校生までを対象とする「ハートフォード補習授業校」を1989年に設立、文部省に届け出ました。教師は生徒の親が努め、自分の子供は担当しないように工夫

しました。当初の生徒数は16名で現地の小学校の教室を借りて運営していました。それが「海外子女教育」誌に紹介された1993年には40名に増えていました。



開校式



海外子女教育誌

現地の人々とのつながりは就学児がいるかどうかで天と地の違いが出ることも味わいました。中学生ではそれほどではありませんが、小学生は親同士の付き合いができやすく、我が家の場合も極めて親密な付き合いが生まれました。イースター、クリスマス、サンクスギビング、ハロウィーンといったまさにアメリカ人家庭の伝統の行事に招かれ、現地人家庭と同じ体験をさせてもらったことは特筆すべき出来事でした。一方、我が家としても正月には伝統的なおせちをふるまい、雑煮、数の子など好評でした。 義務教育の最後が高校4年生でそ



の卒業式はまさにお祭り騒ぎです。ガウンと角帽をかぶり家族など大勢が見守る中一人一人演壇に呼び出され卒業証書を手渡されます。 大学進学には入試1本やりの日本方式とは大きく異なり、学業の成績(GPA)だけでなく運動や社会奉仕など机の上の学業成績以外の活動も大きく評価されます。親の私たちには経験の無いことで大した相談相手になれないと初めから思っていたように、子供たちは自力で情報を集め、それぞれ大学、大学院へと進学していき

ました。 18才で高校を卒業すると子供は親の家を出るのが一般的です。大学では半ば強制的に学校の寮で共同生活を経験させられるわけですが、ここで主のいなくなった子供部屋を見て、特に母親は「Empty nest」の悲哀を味わうこととなります。我が家の場合も最後の子が大学に入った時など妻は2か月で5キロも体重を減らしました。(次回に続く)



高校卒業式